



東浦工場（自動車部品製造専用工場）

- 本社所在地：愛知県大府市
- 事業概要：プラスチック製品製造
- 常時使用する従業員：287名
（2026年6月時点）
- 現在の売上高：67億円
（2026年1月期）
- 法人番号：6180001092567
- Web：https://www.taiyo-sangyo.net

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
堀木 隆弘

マルチパスウェイ化によるカーボンニュートラル社会の実現

大洋産業(株)は自動車用熱交換器部品の生産を通じて需要の多様化と増大への対応を実現することで無理なくカーボンニュートラルに向かう世界を目指します。ガソリン、EVから燃料電池等の多様なパワープラントに提供できる熱交換器部品の製造するマルチパスウェイ化こそがカーボンニュートラル実現の早道と認識し需要の増加に対応していきます。また、工場の環境整備や従業員の待遇改善に投資していくことで、仲間である社員を大事にしながらビジョンを達成したいと考えています。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2035年の売上高達成に向け、年率5%程度の成長を目指す。さらに2040年に120億円を目標にして成長をつづける。主要顧客の製造拠点の近くに立地する自動車部品製造専用の東浦工場の拡幅をすすめ、事業規模の拡大を目指す。また、近隣のティア1の自動車部品メーカーへの売り込みを実施していく。

課題

- ・工場拡幅のための行政への協力要請
- ・主要顧客以外の自動車部品メーカーへのさらなる売り込み
- ・マルチパスウェイのための製品の柔軟性のある製造工程検討
- ・企画から量産までの短納期化
- ・流動解析による試作トライ回数の低減

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・熱交換器部品製造の強みを活かした高品質製品、高難度材料製品の提供とシェア拡大
- ・ガソリン、水素、燃料電池、ハイブリッド等の多様なパワープラントに対応した様々な製品を止めることなしに提供できるマルチパスウェイ製造工程の実現
- ・製造支援機器と製造工程、検査工程の互換化の推進
- ・設備、工程の互換化による生産効率アップ、製造原価低減
- ・製造工程、検査工程の自動化の推進

実施体制

- ・社長直轄での目標管理部署の立ち上げ
- ・営業力強化のため人材を新規に雇用
- ・製造現場の生産性向上のために生産技術部門を強化
- ・工程の互換化に伴い生産管理部門を強化
- ・製造工程の自動化に伴い製造現場の機器管理人員を強化
- ・東浦工場の拡幅のための推進管理部署の立ち上げ

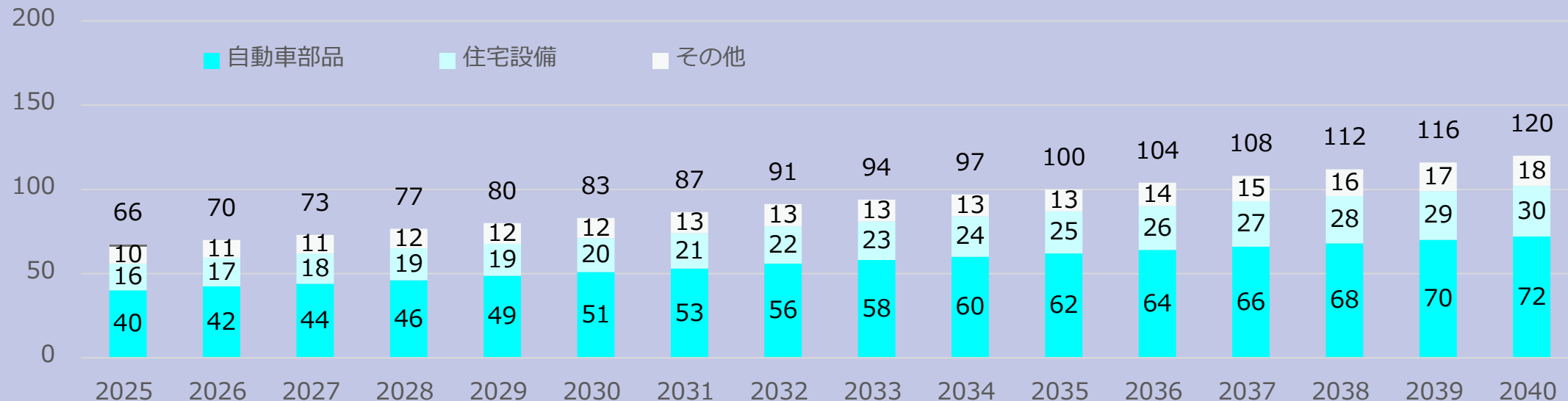
売上高100億円実現の目標と課題

- ・2035年の売上高達成に向け、年率5%程度の成長を目指す。
- ・さらに2040年に120億円を目標にして成長をつづける。
- ・主要顧客の製造拠点の近くに立地する自動車部品製造専用の東浦工場の拡幅をすすめ、事業規模の拡大を目指す。
- ・また、近隣のティア1の自動車部品メーカーへの売り込みを実施していく。

具体的には、

- ・熱交換器部品製造の強みを活かした高品質製品と高難度材料製品の提供によるシェア拡大
- ・ガソリン、水素、燃料電池、ハイブリッド等の多様なパワープラントに対応した様々な製品を止めることなしに提供できるマルチパスウェイ製造工程の実現
- ・製造支援機器と製造工程、検査工程の互換化の推進
- ・設備、工程の互換化による生産効率アップ、製造原価低減
- ・製造工程、検査工程の自動化の推進

売上高


100億
達成